

課題

- ・就学相談の充実及び入学後のフォローアップの充実が求められる
- ・教員の専門性や指導力の向上が不可欠である
- ・支援学級数増加に伴う支援体制の充実を図る必要がある
- ・第4次堺市障害者長期計画、障害者差別解消法の趣旨に沿った支援を実施する必要がある

目的

- ・障害のある児童生徒への十分な教育環境の構築
- ・支援学級の運営支援
- ・保護者が安心できる就学相談、教育相談の充実

教育環境の整備

合理的配慮協力員

- ・通常の学級に在籍する、肢体不自由等の障害により、合理的配慮が必要な児童生徒に対し、協力員を配置する

介助員(支援学級付き)

- ・支援学級に在籍する児童生徒の増加や、障害の重度・重複化に対応するため、介助員を配置し、支援学級の支援充実を図る

医療的ケア等看護師派遣

- ・日常的に医療的ケア等が必要な児童生徒に、看護師を派遣する

小中支援学校宿泊学習支援

- ・医療的ケアの必要な児童生徒が、宿泊学習に参加できるよう、看護師を派遣する

行事参加車両借上げ

- ・車いす等を使用する児童生徒が、校外学習や宿泊学習等に参加するための、タクシーやリフト付きバスの費用を補助する

相談体制の充実

就学支援

- ・支援教育アドバイザーを配置し、就学相談、入学後のフォローアップ、教育相談の充実を図るとともに、支援学級担当教員等に対して指導・助言を行う
- ・継続的な支援のための「あい・ふぁいる」の活用

専門性の向上

教員研修

- ・支援学級担任に対する、特別支援教育に関する研修を充実させ、専門性や指導力の向上を図る